

ぎかいのトビ ラ



【特集】市民インタビュー

放課後の安全な居場所を 年齢を超えたつながりを育む

放課後子ども教室「はむらっ子広場」 P2

No.144

令和5年(2023年)
11月1日発行
(通巻253号)

●令和4年度決算審査	P4
●審議した主な議案	
市長提出議案	P10
●議案の議決結果	P12
●市政について問う	
《一般質問》	P14
●議会活動報告	P23

放

課後の安全な居場所を

年齢を超えたつながりを育む

放課後子ども教室「はむらっ子広場」

放課後子ども教室「はむらっ子広場」は、市内の全小中学校で開室しており、放課後の子供たちの安全な居場所として、子供たちの活動をサポートしています。指導員とボランティアで運営しており、遊びや宿題の支援など、各学校で独自の事業を展開しています。今回は指導員の方にお話を伺いました。

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。今回は文教厚生委員会が担当しました。

【表紙の写真】(令和5年9月撮影)
放課後子ども教室での様子
(栄小学校、小作台小学校にて)

※写真撮影時のみ、マスクをはずしています。



▲指導員の話聞く子供たち



▲一緒に外遊びをしながら見守りを行います

「はむらっ子広場」の活動とは

須田 進午さん(小作台小学校)



子供たちは、宿題を30分程度行った後、工作や外遊びなど、

自由に楽しんで活動をしています。指導員は仲間に入り遊びつつ、全体の見守りを行っています。学校とは違い、時間割などの時間の管理はありません。

石黒 奈保美さん(武蔵野小学校)



カリキュラムもなく、伸び伸びと活動しています。3月までは、松林小学校の担当で、そこではプラザと称し、イベントなども実施していました。

活動を始めたきっかけは

岡田 朗さん(富士見小学校)



昨年退職し、地域に根ざした仕事をしたいと思ひ、応募しました。7月に着任したばかりです。

北上 一郎さん(羽村西小学校)



子供が好きなんです。区立体育館で子ども剣道などの運営の仕事をしていて、退職後、放課後子ども教室の存在を知り、ハローワークで応募しました。



▲子供たちの宿題、遊びの見守りを行います

各校での子供たちとの

関わり方を教えてください

佐久間 由幸さん(羽村東小学校)



けんかをして
も謝れない、言
葉遣いが良くない
子もいます。
子供たち一人一人と話をし、何が
したいか、何を考えているか聞く
ようにしています。

八幡 悦子さん(栄小学校)



開室前に事務
室と職員室に必
ず顔を出し、先
生から聞き取っ
た情報を開室時の「始めの会」のよ
うなもので子供たちに注意事項と
して説明しています。先生と違っ
た立場で子供たちにアプローチで
きていると思います。

嵯峨 敬子さん(松林小学校)



「心と体の安
心安全を守り、
それをみんな
協力して作り上
げよう」と約束しました。問題が
あった時は全体で話し合い、みん
なで解決していく場になっています。

活動をしている中で

心がけていることは

八幡 学校施設を借りているので、
学校との連携を密にしています。

嵯峨 話し合いの時は子供たちが
多く発言できる雰囲気づくりに努
めています。発言が少ない子から
深い考えが出てくることもあり、
驚いています。

岡田 事故が起きないように、指導
員が連携し、子供たちが納得して、
ルールを守ってもらえるような指
導を心がけています。

石黒 今は共働きが当たり前で、
子供たちの放課後の居場所づくり
が必要です。子供たちの考え方や
環境も変わっている現状を踏まえ
て向き合っていきたいですね。

佐久間 曜日によって指導員が違
うので、他の曜日の指導員との連
携を図っていくことです。

「はむらっ子広場」の良さ、 やりがいを教えてください

須田 1年生から6年生まで参加
しているので、学年を超えた子供
同士の交流ができ、指導員などの
大人とも接することのできるこ
とが良さだと思っています。

北上 子供と仲良くなれたことが
一番のやりがいですね。学校外で
も声をかけてくれます。「また遊
んでね」と言われるとすごく嬉し
いです。

今後の方向性、目標は？

北上 けんかの仲裁や指導などを
上手くできるようにしたいですね。
1年生が6年生にあげられ抱き、
楽しく活動しているので、そうし
たつながりが増える場を考えたい
です。

嵯峨 羽村高等学校の生徒がボラ
ンティアとして参加しているので、
交流を大事にしたいです。地域全

体での交流を作っていけたらな
と思っています。

岡田 子供たちを安全にきちんと
見守ることを他の指導員と一緒に
実施していきたいです。

北上 子供は面白い発想がいっぱ
いあり、そうした発想を引き出せ
たら素晴らしいと思います。

須田 子供同士のつながりを増や
し、良いことはよく褒め、安全管
理に努めていきたいですね。

佐久間 やはり、楽しく安心して
過ごせる居場所づくりが目標です。

八幡 ボランティアの方とも協力
しながら、子供たちにとって楽し
く安全な教室を引き続き運営でき
たらと思っています。

放課後子ども教室

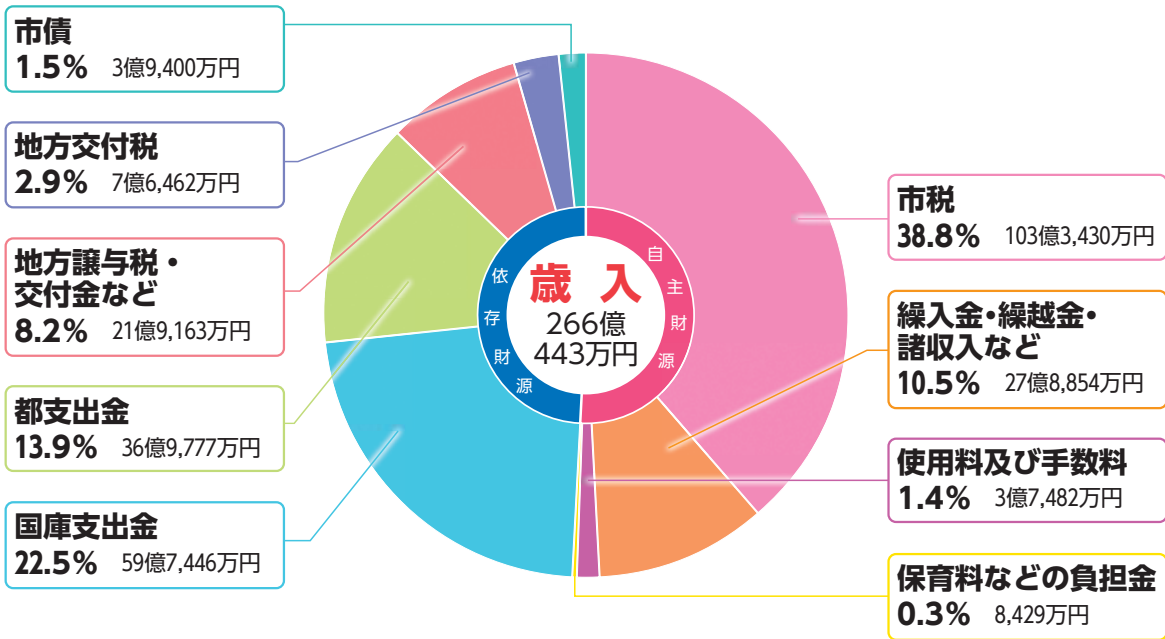
- ※**団体構成** コーディネーター2人、主任指
導員7人(小学校ごとに1人)、指
導員32人、ボランティア14人
- ※**対 象** 小学校1年生から6年生まで
- ※**会 費** 無料
- ※**開 室 日** 週2日(曜日は学校ごとに異なり
ます)
- ※**連 絡 先** 生涯学習推進課(生涯学習センタ
ーゆとろぎ) 042-570-0707

インタビューを終えて

指導員、ボランティアの皆さんは、子供
たちが健やかに育つことを強く願って、地
域の方々や関係者と力を合わせて、子供た
ちに励ましの言葉をかけ工夫されているこ
とが、ひしひしと伝わり、温かい気持ちに
なりました。オール羽村で「はむらっ子広場」
を応援したいと思います。

お忙しいところご協力いただき、
ありがとうございました。

9月20日～22日の3日間にわたり、令和4年度一般会計等決算審査特別委員会を開催しました。（濱中俊男委員長、石居尚郎副委員長）
 市長から提出された前年度の一般会計、特別会計および公営企業会計の決算の認定に係る議案について審査し、すべての会計の決算を認定すべきと決定しました。審査結果を9月29日の本会議で報告し、7つの会計すべてを認定しました。
 特別委員会での審査の概要をお知らせします。



一般会計歳入

委員の質疑

一般会計歳入

- Q** 市民税が増加した理由は。
A 個人事業主への新型コロナウイルス感染症に関する協力金などで個人所得が増えたことや、製造業を中心に業績が好調な企業が見られたことが理由と捉えている。
- Q** 不納欠損額が縮減している。
A どのような徴税努力を行ったか。
- Q** 電話催告や電子化による預貯金の調査の強化のほか、職員の研修参加などによりスキルを高めるなど努力を重ねている。
- Q** 償却資産の固定資産税の調定額が減少した。どう積算したか。
A 企業訪問や上位50社の企業にアンケート調査を行い積算している。
- 令和4年度は想定よりも設備投資の額が伸びなかった結果である。
- Q** 国の財源不足により地方交付税の不足分の一部を市債として一時借入する臨時財政対策債の元利償還は国が補填するのか。
A 市の財政運営に支障が生じない制度であると認識している。

令和4年度会計別決算状況

(単位：万円)

区分	予算現額	歳入決算額 (実際の収入)	収入率 (予算現額に 対する歳入の 割合)	歳出決算額 (実際の支出)	執行率 (予算現額に 対する歳出の 割合)	歳入歳出 差引額	
一般会計	2,731,769	2,660,443	97.4%	2,541,899	93.0%	118,544	
特別会計	国民健康保険事業	589,159	578,748	98.2%	559,938	95.0%	18,810
	後期高齢者医療	151,117	150,849	99.8%	149,319	98.8%	1,530
	介護保険事業	409,506	404,647	98.8%	394,328	96.3%	10,319
	羽村駅西口土地区画整理事業	161,421	140,622	87.1%	135,694	84.1%	4,928

令和4年度の決算を認定しました

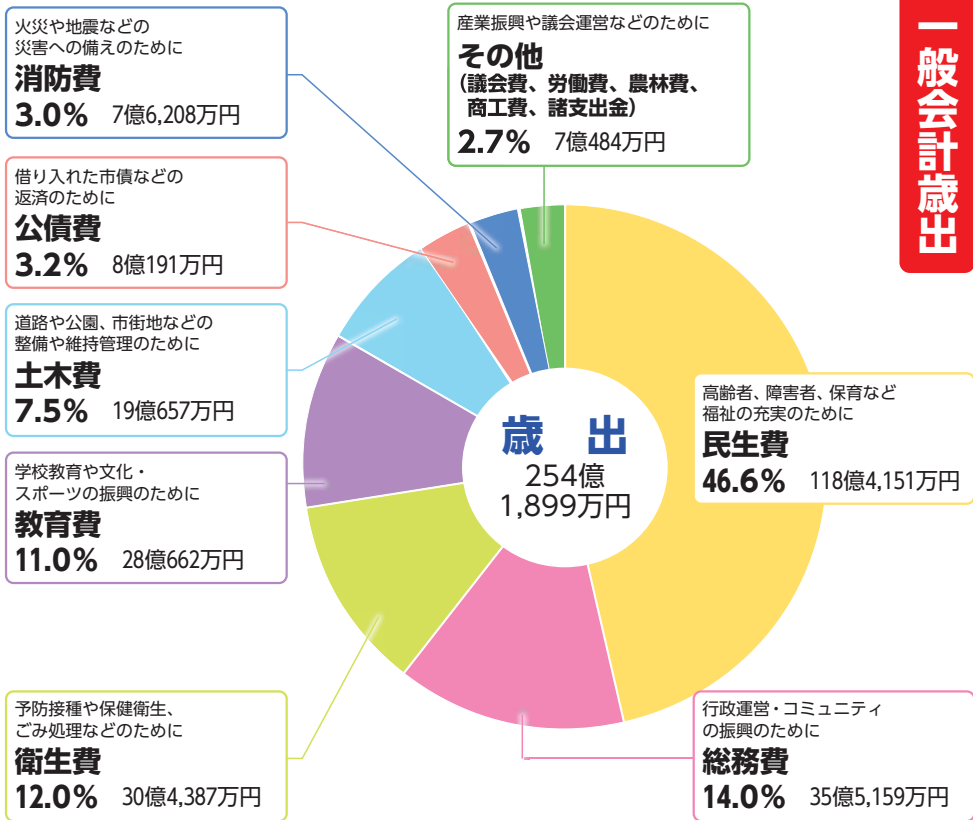
経常収支比率は前年度比4.2%増の95.6%

持続可能な財政運営に努めた

第六次長期総合計画の初年度決算

歳入は、物価高など厳しい収納環境が見込まれる中、滞納整理に取組み、
 収納率は前年度と同率の98.4%となり、市税も増加した。
 歳出は、新型コロナウイルス感染症対策事業や燃料価格・物価高騰対策
 事業に伴う経費の増により、増加した。

前年度と比較して
歳入は0.2%、歳出は1.2%増加



一般会計歳出

監査委員から

決算の認定にあたっては地方自治法に基づき、監査委員からの審査意見が付されています。



左：渡辺 晃 代表監査委員、
 右：中嶋 勝 監査委員（議員選出）

それぞれの歳入歳出決算書、付属書類が法令に準拠して作成されているか、予算の執行は適切だったかなどを審査しました。

- 意見①** 職員が厳しい目と高い意識を持ち事務事業を適正に執行していくよう、内部統制制度の導入に向け、早急に具体的な検討を。
- 意見②** 財政構造の硬直化が改善・是正がされていない状況。厳しい財政状況を市民に丁寧に公表し、市民・事業者・議会が現状を共有し一体となり、行財政改革を。
- 意見③** 新地方公会計制度の理解度を深め、早期の有効活用と定着を。

一般会計歳出

行財政

- Q** 職員の超過勤務を減らすため、業務の見直しにどう取り組んだか。
- A** 業務のデジタル化や事業の一部外部委託を進めた。
- Q** ウクライナ避難民支援の実施状況は。
- A** 一世帯3人の方が避難しており、サポートカードによる支援やスマートフォンが無償貸与を行った。
- Q** 改訂した羽村市職員行動指針・接遇マニュアルを職員へ徹底するための具体的な取組みは。
- A** 全職員対象の研修で内容を説明したほか、パソコンのデスクトップ画面や名刺に行動指針のデザインが使用できるようにしている。
- Q** 地域人権啓発活動活性化事業の具体的な内容は。
- A** 「子どもからの人権メッセージ発表会」をプリモホールゆとりで開催した。
- Q** 公共施設等の整理統合・集約化・複合化への検討内容は。
- A** 令和5年度中に公共施設等総合管理計画を改定する予定であり、整理統合の検討手法を見直していく。公共施設の再配置を施設ごとだけでなく、全体的な整理統合の中で検討することを考えている。
- Q** 附属機関としての審議会等の女性委員の割合が23・8パーセントと低い。女性委員が0人の審議会もあるが、改善の取組みは。
- A** 関係団体へ所管部署から依頼する際、女性の参画を検討いただくよう依頼している。



カードの提示により、さまざまなサービスが受けられる



デスクトップ画面に使用した羽村市職員行動指針のデザインロゴ



子どもからの人権メッセージ発表会

委員の討論(一般会計)

一般会計については、6件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

●討論とは…本会議や委員会で、表決の前に、議題となっている案件について、賛成か反対の意見を表明することをいいます。

賛成

財産収入の確保と行財政改革を評価

市民税は新型コロナウイルス感染症に関する協力金、助成金、補助金等の影響で増額となっている。厳しい収納環境の中、収納率を維持し市有地の売却等で財産収入を確保したこと等を高く評価している。歳出は新型コロナウイルス感染症対策に尽力し、行財政改革に取り組んだことを評価している。新公会計制度の活用、内部統制の導入等の検討を早急に進めてもらいたい。

<令和かがやき>

賛成

市民、事業者を守る感染症対策施策を評価

令和4年度は、第六次長期総合計画の重要な初年度であった。人口減少・少子高齢化施策をはじめ、感染症対策や物価高騰対策などで、市民、事業者を守る真摯な取組みを、適宜実施したことを評価する。今後も財政健全化、住民福祉の増進に向け、共に考えながら、さらなる前進と、質の高い行財政運営を期待し、賛成。

<公明党>

賛成

健全な財政運営と住民福祉の増進を期待

経常収支比率は引き続き90パーセント台となり、財政の硬化が課題となっているが、このような財政状況を踏まえ行財政改革に取り組みつつ、第六次長期総合計画に沿って市政を前に進めたことを評価する。今後も健全な財政運営や住民福祉の増進に努めること、行財政改革にあたっては市民や議会の声を真摯に受け止めることを期待する。

<新政会>

- Q** 入札契約件数と平均落札率は、制限付き一般競争入札3件、92・6パーセント、指名競争入札103件、92・8パーセント、随意契約276件、94・6パーセント、特命随意契約332件、99・8パーセント、合計714件、95・6パーセントである。
- 福祉・健康**
- Q** 自立支援医療(育成医療)助成に関する執行率が低かったが、制度の周知は徹底されているのか。
- A** 市公式サイトでの周知のほか、相談があった際は、事業の説明や申請方法をご案内している。
- Q** 多言語翻訳システムを活用した子育て相談の件数は。
- A** 外国語の相談が16件、日本語の手話の利用が3件である。



一時的な育児補助などを行う養育支援訪問事業のチラシ



救急医療情報キット



消防団出初式

- Q** 養育支援訪問事業の執行率が低かった要因は。
- A** コロナ禍で利用を控えた影響と考えている。
- Q** 令和4年度の救急医療情報キットの配布状況は。
- A** 友愛訪問員が訪問している世帯や救急通報システムの利用者等に配布し、新規に4人に配布を行った。
- Q** 民生委員・児童委員の欠員による影響とその対策は。
- A** 福祉支援や住民へのサポートの部分に影響がある。町内会を通じて、委員候補の情報提供をお願いしており、また、委員活動の負担軽減に向けた検討を考えている。
- 安全・安心**
- Q** 消防団運営交付金はどのようなことに利用されたか。

賛成

西口地区都市基盤整備の検討を評価

厳しい財政下、歳入が266億円で歳出が254億円で約12億円の黒字決算となった。ふるさと納税収入391万円に対し、羽村市民による他自治体への寄付は2億3410万円であり、首都圏自治体としては発想の転換が必要である。区画整理事業会計への繰出金は、移転の先送り等で減少。検証会議の提言を受けた「西口地区の都市基盤整備に関する基本方針」に基づく事業の検討を評価する。 <世論>

賛成

さまざまな事業への取組みを評価

羽村駅西口土地区画整理事業の検証を実施したこと、学校トイレの洋式化や校舎防水工事の実施、横断歩道橋の撤去など老朽化した道路・施設の維持・補修の実施、多様性への理解促進など男女共同参画の実施、組織を挙げて新型コロナウイルスワクチン接種に取り組んだことを評価する。

<市民ネットワーク>

賛成

市民ニーズに応じた事業の実施を評価

これまで聖域化されてきた羽村駅西口土地区画整理事業を検証したことは評価できる。学校施設の改修、市道補修工事など、市民ニーズに応じた事業も行われた。一方、小・中学校の移動教室・修学旅行では、補助金を減額する際に、保護者負担は増やさないと言われてきたが、実際には増えた。こうした課題の改善にさらなる努力を求める。

<日本共産党>



A 要綱では具体的な内容まで規定されていないが、分団の活動上、必要なものに利用されたと認識している。

■くらし

Q 農家に対する肥料等購入費助成制度の利用者が少ない理由は。

A ヒアリングや丁寧な周知、説明に努めたが、同種の他機関の制度を利用するなどがいたため、予算計上で見込んだ件数を下回った。

Q 遊びクリエイター、児童館コーディネーターの業務内容は。

A 遊びクリエイターは各種講座などの企画・運営、安全管理、コーディネーターはこれらに加え、児童館の管理業務を行っている。

Q 導入した公園台帳等管理システムの内容は。



市内農家への肥料等購入助成制度を実施（イメージ）



市内児童館（中央児童館）



指定管理者が管理を行う市内の公園



令和5年1月から始まった図書の宅配サービス

A 業務効率化のため、市民からの要望等を記載する公園台帳をデジタル化した。市内公園の指定管理者との迅速な情報共有・対応が可能になった。

Q し尿処理に関する経費が増額した理由は。

A 令和4年度に施設の定期点検を行ったためである。

■教育

Q 特別支援学級の学習環境の充実に向けた取組みは。

A 特別支援教育助員の配置や教授用備品の購入・設置による望ましい教室環境の整備、発達障害を含めた特別支援教育に関する教員等への研修を行っている。

Q 学校における働き方改革の効果は。

A 働き方改革推進委員会において、年次有給休暇の取得率の向上や学校の業務のスリム化など、具体的な対策を共有し、他校でも実践することで、改革を図ることができた。

Q 新たに始まった図書の宅配サービスの周知方法は。

A 広報はむらへの掲載や図書館内でのポスター掲示、閉鎖する三分室の利用者へのチラシ配布などを行った。

Q 小・中学校の校外学習・修学旅行への補助金を減額した際、内容を見直し、保護者負担は増やさないと答弁があったが、実際は。

A 感染症対策のため部屋ごとの人数制限等を設けたため、保護者負担は増える結果となった。

特別会計・公営企業会計

■国民健康保険事業会計

Q 徴税事務がDX化した効果は。

A 滞納整理分析業務、預貯金調査のワンストップ化、AI対話の自動電話催告により、事務時間削減効果があった。

Q 保険税を滞納した際に発行する短期被保険者証、資格証明書の発行数はどう推移したか。

A 令和3年4月1日時点から令和5年4月1日時点では、短期被保険者証は15世帯から8世帯、資格保険証は49世帯から18世帯に減少している。

■介護保険事業会計

Q 介護予防住宅改修を行った件数とその内容は。

A 手すりの設置や段差の解消、床や扉の交換など、61件の住宅改修を行った。

Q 施設入所待機者数は何人か。前年度と比べ、増減はどうか。

A 特別養護老人ホームは82人で6人減少、介護老人保健施設は6人で3人減少となっている。

■羽村駅西口土地区画整理事業会計

Q 埋蔵文化財調査が1か月延長したことによる、移転への影響は。
A 6棟の土地の返地が遅れている。ご理解ご協力を得ながら、進めている。

Q 支出した委託事務費26億円の内訳と諸経費の内容は。

A 都市づくり公社への実質的経費分の事務費は17億4000万円であり、諸経費は、庶務、経理などの間接部門への人件費や物件費等である。

■水道事業会計

Q 管路の耐震化の進捗状況は。
A 6・57パーセントの進捗であり、対前年比では1・39ポイントの増である。

Q 東京都内の進捗率は。
A 市単独で水道事業を行う武蔵野市は48・7パーセント、昭島市は36・5パーセント、東京都の平均は令和3年度末で48パーセント

である。

Q 市の進捗が遅れることによる漏水などに、どう対応するか。

A 令和4年度に経年劣化により生じた大きな漏水箇所については、令和5年度に管種替え工事を行うこととなっている。現地、漏水状況等を確認し、事業を進めていく。

■下水道事業会計

Q 不明水が増えている。ゲリラ豪雨が多発する中、雨天時浸入水に対して、どのような対策をしたか。
A 市公式サイトや広報はむらで、雨天時のお願いととして、大雨が降る前に屋外の流しにふたをしてもらうよう呼びかけた。

Q 近隣市と比較して、雨水管の整備の進捗状況はどうか。

A 羽村市が55パーセントに対し、福生市は56パーセント、青梅市が49・8パーセント、瑞穂町が45・2パーセントであり、近隣市と同等と捉えている。

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。

インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和4年度一般会計等決算審査特別委員会」

国民健康保険事業会計、羽村駅西口土地区画整理事業会計にはそれぞれ討論がありました。その他の会計については、反対・賛成の討論はなく、全会一致で認定すべきと決定しました。

委員の討論
(羽村駅西口土地区画整理事業会計)

賛成

計画的で効率的な事業推進を

令和4年度の決算は業務委託費の工事費と補償費が、昨年度に続き減少した。これは、関係権利者に寄り添った移転協議の結果、負担軽減が図られたものと理解できる。また、羽村東小学校防火水槽の更新により防災面の向上も図られた。厳しい財政状況下、優先順位をつけ、計画的で効率的な事業推進に期待し、賛成。

<新公会>

反対

事業の即刻の見直しを期待

広い道路を通すため436億円で1,000棟を取り壊し移動する区画整理は20年目。120億円を投じ、175棟取り壊したが市民が利用できる道路はない。地域人口3,400人が2,300人まで減少した。市財政圧迫要因でもあり、検証会議の提言を受け、事業費、移転棟数の削減、事業面積縮小の検討を始めた。即刻の見直しを期待しつつ、現事業は認めない。

<世論>

委員の討論
(国民健康保険事業会計)

反対

高すぎる国保税は認められない

負担が重すぎる保険税は一層引き上げられ、両親40歳以上、子供2人の所得300万円の4人世帯では、保険税は43万9,500円。これは所得の14.7パーセントにのぼる。日常生活に不可欠な食料品の値上げが今も続き、都道府県知事連合会も国保税は高すぎると国に1兆円の補助を要請している。よって、決算も反対する。

<日本共産党>